

授業科目名(英文名)bbb / Course title	グローバリゼーション特論 / Advance Globalization Studies II				
担当教員(所属) / Instructor	池田 丈佑(人間発達科学部)				
授業科目区分 / Category	専門教育科目 グローバルSDGs専門科目				
地域課題解決型人材育成プログラム科目 / COC+Course	-	授業種別 / Type of class	講義科目		
開講学期期限 / Period	2022年度 / Academic Year 第4ターム / Term 4 火/Tue 4	対象所属 / Eligible Faculty			
時間割コード / Registration Code	D43308	対象学年 / Eligible grade	1年 ,2年	単位数 / Credits	1単位
ナンバリングコード / Numbering Code					
連絡先(研究室、電話番号、電子メールなど) / Contact					
オフィスアワー(自由質問時間) / Office hours					
Moodleコース統合時間割コード / Moodle course join Registration Code					
Moodleコース登録教員名 / Moodle course registered Instructor					
MoodleコースURL / Moodle course URL					
各種教育プログラム1 / Various Educational programs1					
各種教育プログラム2 / Various Educational programs2					
各種教育プログラム3 / Various Educational programs3					
各種教育プログラム4 / Various Educational programs4					
各種教育プログラム5 / Various Educational programs5					
リアルタイム・アドバイス / Real-time advice	更新日				
授業のねらいとカリキュラム上の位置付け(一般学修目標) / Course Objectives	教育目標 / Educational Goals				
<p>この授業が扱うのは「グローバル化」です。最新の研究成果をもとに、「グローバル化」という言葉で世界が経験している政治経済上の変化をつかみ、その根本を走る原理を理解します。          なお、この授業は第4タームの「グローバリゼーション特論II」と連続して構成されています。双方の授業を受講することを薦めます。</p> <p>The module will focus on the latest fruit on globalization studies. Through intensive reading, presentations and discussions, it aims at holding and demonstrating competitive understanding on current mode of globalization with good grasp of post-graduate-level knowledge.          The module is followed by 'Advance Globalization Studies I (D43307, Term Three)', which students are encouraged to take.</p>					
達成目標 / Course Goals					
(1) グローバル化に関する高度かつ先端的知識をもち、 (2) (1)をもとに本授業で扱う内容について理解を深め、 (3) それを踏まえて、世界の望ましい姿を自ら構想し議論できる力が獲得できれば、この科目の目標は達成されます。					
授業計画(授業の形式、スケジュール等) / Class schedule					
第1回 講読1 『領土・権威・諸権利』第4章(2) 第2回 講読2 『領土・権威・諸権利』第5章 第3回 講読3 『領土・権威・諸権利』第6章 第4回 講読4 『領土・権威・諸権利』第7章 第5回 講読5 『領土・権威・諸権利』第8章 第6回 講読6 『領土・権威・諸権利』第9章 第7回 グローバル化と世界経済の21世紀的展開 第8回 授業のまとめ					
授業時間外学修(事前・事後学修) / Independent Study Outside of Class					

この授業は「講読」です。毎週30-40頁程度のリーディングを前提に進めますから、「事前学修」を欠かさずに行ってください。	
(事前学修) 各回、事前にテキストを指定するので、該当箇所を読み、必要に応じてノートを作成下さい。(標準作業時間は90分/週)	
(事後学修) 毎回、関連する文献を提示しますので、各自で講読の上、必要に応じてノートを作成下さい。また、受講者各人が進めている制作等と関連づけて、将来副論文作成に役立つノートを別途作成することも有用です。(標準作業時間は90分/週)	
キーワード / Keywords	グローバリゼーション 領域 権威 権利 サスキア・サッセン
履修上の注意 / Notices	
教科書 / Required Text	
参考書 / Required Materials	
教科書・参考書に関するその他通信欄	この授業では教科書を指定します。 サスキア・サッセン(伊豫谷登士翁・監修/伊藤茂訳)『領土・権威・諸権利』(明石書店、2020年) Saskia Sassen, Territory, Authority, Rights: From Medieval to Global Assemblages (Princeton University Press, 2006). テキストの入手方法はこちらで指示します / English Reading texts will be prepared by instructor upon request.
成績評価の方法 / Evaluation	毎回の報告・討議(45%)ならびに最終レポート(55%)を合算して評価します。  報告・討議では、サッセンのテキストを適切に理解しているか、それをもとにして世界情勢を理解し説明できるかを問います。また最終レポートでは、特定の世界的諸問題について、サッセンの理解を活用して論じることができるかを問います。  45% for presentations and class involvement; 55% for term paper. Good understanding on the class text and globalization in general, as well as their practical application, will be assessed through assignments.
関連科目 / Related course	地球市民社会ゼミナール(Seminar on Global Civil Society, D43352, Term Three)、グローバリゼーションゼミナール(Seminar on Globalization, D43353, Term Four)
リンク先URL / URL of syllabus or other information	
備考 / Notes	外国語に親しみ、日頃から英語文献に習熟しておくことを勧めます。

授業追加情報 / Course add information

使用言語 / Language	日本語・英語対応 (受講者のリクエストによる / Japanese and English upon request)
アクティブ・ラーニングの実施 / Active learning	実施なし
アクティブラーニングの実施内容 / Contents of Active learning	
実務経験教員科目 / Work Experience teacher's subjects	
データサイエンス科目 / Data Science subjects	
他学部・他研究科等学生の履修可否 /	可